

若年性認知症相談窓口

認知症は

高齢者だけの病気ではありません

誰にも言えず、悩んでいるあなたへ！

もの忘れが
多くなった

約束を
忘れるようになった

仕事の失敗が
増えた

計算が
出来なくなった

料理が手際よく
できなくなった

まずは、お電話ください

おかやま若年性認知症支援センター

☎ 086-436-7830

月～金 10:00～16:00

(祝日、8/13～8/15、12/29～1/3を除く)

秘密は厳守します。面談を希望される場合は、ご予約ください。

「若年性認知症」とは？

65歳未満で発症した場合を「若年性認知症」といいます。働き盛りの世代に起こるので、病気についての認識が低く、受診するまでに時間がかかってしまいます。

「認知症」は、脳の疾患が原因でおこる特有の症状です。もの忘れなどの認知機能の低下が起こり、日常生活に支障をきたしている状態です。アルツハイマー型認知症、血管性認知症、レビー小体型認知症、前頭側頭型認知症等があり、原因疾患によって症状も治療法も異なります。

おかやま若年性認知症支援センターの電話相談員と若年性認知症支援コーディネーターが相談に応じます

- ・ 専門の医療機関のご紹介
- ・ 利用できる制度や利用方法についての情報提供
- ・ 就労や社会参加などに関する連絡や調整
- ・ 傷病手当や障害年金等経済的な事に関する情報提供

その他の悩みごとも傾聴し、情報提供や助言を行います



これからの生活の為に、早期相談・早期対応が大切です。

何かおかしいなと思ったら、お気軽にご相談ください！

おかやま若年性認知症支援センター

若年性認知症について、一人で悩まずに先ずはお電話をください。



専門の相談員による電話相談を行っています。

086-436-7830

月～金曜日 10時～16時

※祝日、8/13～8/15、12/29～1/3を除く

こんな時にはお気軽にご相談ください。

もの忘れが多くなった

仕事の失敗が多くなった

約束を忘れるようになった

料理が手際よくできなくなった

等



本事業は、認知症の人と家族の会 岡山県支部が岡山県より受託して行っています。